

あおもり通信

no.16
2013.5

延岡市人権啓発推進協議会
事務局 延岡市企画部人権推進課
電話 0982-22-7002
〒882-8686 延岡市東本小路2番地1

24年度の取り組みから①

延岡市人権啓発推進大会開催

1月28日 ◇野口記念館

◇講師:佐藤剛史さん(九州大学大学院助教)

佐藤さんは、昨年の内田美智子さんに引き続き「いのちを大切にすること」をテーマに講演いただきました。命の誕生の映像を使って生まれてくることの素晴らしさ、大学生の作文を紹介しながら食卓を囲んで育まれる家族の大切さについてお話されました。当日は、一般の聴衆に交じって、延岡工業高校の生徒さん240人も熱心に耳を傾けました。



参加者の感想

今まで自分は生まれてよかったのかとか思つたりしたけど、今日の話を聞いて、生まれてよかった、生んでくれてありがとうと思うことができました。

私は今親元をはなれ寮で生活していて、食卓を囲むことも少なくなったので、その時を大事にしたいと思いました。

涙が出ました。帰つたらぎゅーっとだきしめてあげたいです。2児の父より。

私は66才。生きること、食べること、一瞬一瞬を大切に生きる事の大切さを改めて感じました。まだ遅くないと思いました。真剣に生きたいと思います。

「人権週間」街頭啓発キャンペーン

人権週間とは

国連では、「世界人権宣言」が採択された12月10日を記念して「世界人権デー」と定め、世界各国で「人権」をテーマに様々な行事を行っています。日本では、みんなで人権の大切さについて考えようと12月4日から10日までの一週間を「人権週間」としています。

「人権週間」に先駆けて12月1日(土)、山下新天街の門前市会場に「人KENまもる君」と「人KENあゆみちゃん」が来場しました。宮崎地方法務局延岡支局の川畠支局長、延岡人権擁護委員協議会の大石会長、本協議会会长代理の杉本副市長も一緒に、花の苗や人権カレンダーを手渡しながら、『お互いの人権を尊重して、思いやりのこころを大切にしましょう。』と呼びかけ、多くの人が笑顔で行き交いました。



25年度の主な行事予定

延岡市人権啓発推進協議会 総会および研修会
【5月14日(火)】カルチャープラザのべおか

夏休みふれあい映画祭
【7月下旬】延岡総合文化センター

**第7回あなたの大切な人に伝えたい
こころのメッセージ作品募集・展示**

【募 集】7月1日(月)~9月30日(月)
【展 示】12月上旬
(カルチャープラザのべおか、市役所ロビー)
【冊子配付】1月

第33回延岡地区人権・同和教育研究大会

【8月8日(木)】延岡総合文化センター

こころ温まる映画上映会

【10月中旬】延岡シネマ

人権セミナー(3回シリーズ)

【11月~12月】カルチャープラザのべおか

29回延岡市人権啓発推進大会

【2月中旬】野口記念館

みんなで参加しましょう!

24年度の取り組みから②

人権セミナー

延岡市と延岡市教育委員会との共催による「人権セミナー」を「カルチャープラザのべおか」で開催しました。3回のセミナーに666人が参加しました。

10月12日(金)「誇りをもって生きる」 (参加者221人)
講師: 宮内 礼治 さん (部落解放同盟鹿児島県連合会書記次長)

11月21日(水)「ハンセン病の差別とは何か」 (参加者205人)
講師: 小牧 義美 さん (国立療養所星塚敬愛園宮崎県人会長)

12月3日(月)「精神障害者の地域生活について」 (参加者240人)
講師: 児玉 美香 さん 長友 ゆみ さん
(地域生活支援センターすみよし ピアスタッフ)

事業所訪問

本協議会には、現在136団体が加入しています。各事業所を訪問して、人権教育・啓発活動の取り組みを紹介します。第1回は、延岡市役所です。

延岡市役所



延岡市では、平成22年3月に「延岡市人権教育・啓発推進方針」を策定し、様々な人権問題の解決と人権が尊重される社会の実現を目指して、行政はもとより、市民、事業所、関係団体などとともに連携・協働し、人権教育・啓発の推進に取り組んでいます。その中で、行政職員をはじめ教職員、福祉・医療関係者など特定の職業に従事する人を対象とした教育・啓発に取り組んでいます。市職員は、新規採用職員から管理職員まで様々な機会を捉えて研修を行い、24年度は、25回、延935人が参加しました。写真は、新任主査を対象とした「人権問題啓発研究会(研究員29人、年間10回開催)」で皆勤した皆さんです。

こころ温まる映画上映会開催

◇11月27日(火) ◇延岡シネマ
◇上映映画 「桃香の自由帳」「わが母の記」

24年度も2作品を上映しました。「桃香の自由帳」は地域で助け合い支えあって生きる人と人とのきずなを、「わが母の記」は井上靖の自伝的な小説とともに認知症になった年老いた母と家族のきずなを描いた作品です。

当日は昼夜2回の上映に340人が来場し、人とのつながりや家族の愛に感動されて涙する方も見られました。

参加者の感想

- 桃香の自由帳を見て久しぶり心が洗われる想いでした。今の世の中、この親子のような気持の人が少ないと思います。思いやり、いたわりの心で人とのつながりを大事にしていきたいです。
- 子どもの素直な心を大人の偏見でこんなにもダメにするのかなと。今、私は孫たちの素直な心を大切にし、偏った大人の意見・気分でくすぐらなくていいと思いました。
- 自分の親のことを思い、考えさせられました。両親がいとおしく思いました。
- 親子の愛情の深さに感動しました。自分も最後まで優しい子でありたいと思います。

映画「わが母の記」の一場面



(C)2012「わが母の記」製作委員会

第6回「あなたの大切な人へ伝えたい」こころのメッセージ

年々応募作品も増え、今年は、4,521編もの心温まる作品が寄せられました。その中の100編を人権週間に合わせて、カルチャープラザのべおかと市役所ロビーに展示し、冊子にして配付しました。新聞やNHKニュースでも紹介されました。

●お父さんへ(小学6年生)

飲んでるときにぼくのこと後継ぎって言うよね うれしいよ これからもかっこいい仕事ぶりを見せてね

●お母さんへ(中学3年生)

私が元気がないとき一番に気づいてくれる 私がうれしいとき一番一緒に喜こんでくれる いつも私の一番でいてくれてありがとうございます

●両親へ(高校3年生)

今日は寮から家に帰省 四十分かけて迎えに来てくれる父 晩ご飯をつくって待ってくれる母 この時間が一番大好き

●大切なあなたへ(一般)

今までついてきてよかった 年老うごとにあなたの優しさが私を素直にしてくれるのです ありがとうございます

第6回作品から

新規会員募集

当協議会は、人権問題に対する市民の正しい理解と認識を高めることを目的に、平成4年に設立されました。現在、136団体の行政機関、企業、民間団体等で構成されています。

事業費は、市からの委託金で運営されていますので、会費などの負担はありません。年1回の総会をはじめ、人権に関する講演会やセミナー等の開催、研修講師の派遣、DVD等教材の

貸し出し、えせ同和行為に関する資料の配布などの事業を行っています。

現在、会員を募集しています。皆さんのまわりに未加入の事業所等がありましたら、ご紹介ください。

連絡先

延岡市人権啓発推進協議会 事務局: 延岡市役所人権推進課 TEL 0982-22-7002